

東神戸病院 ニュース

2023年
迎春号
VOL.190

編集・発行：東神戸病院広報宣伝委員会

〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1丁目24番13号 TEL 078-841-5731 FAX 078-822-6877
<https://k-kyowakai.or.jp/eastkobehp/> E-mail : Higashi_kobe-hp@k-kyowakai.or.jp

新年のご挨拶

皆様、2023年を迎えることになりました。あけましておめでとうございます。新型コロナウイルス感染症が日本中を混乱させて早3年になります。今年も新年のご挨拶に「新型コロナ」のことを触れないといけませんね。困ったものです。

東神戸病院のコロナへの対応としては、早い時期(2020/3/9)から「風邪発熱外来」を開設、2021/9/29にはコロナ受け入れ病棟を開設しました。

第7波の時(2022年7～8月)はコロナ患者数が多く、「風邪発熱外来」「コロナ受け入れ病棟」

ともにフル回転でした。「発熱難民」「救急難民」になられた方もたくさんおられたと思います。地域の中での連携の重要性を痛感しました。連携をスムーズに行うことで発熱患者さん、救急患者さんの受療権を最大限守ることが重要だと思います。新型コロナウイルス感染症については、まだ先が見えない状況ですが、今年は感染状況に応じて、コロナに対する医療と通常医療とのバランスをとる時期に来ていると考えています。

当院は、二つのミッション「生活支援病院」「連携推進病院」を掲げています。すでにこのコロナ禍の中で、経済格差は拡大しているといわれています。物価上昇や医療費の自己負担増などのために生活が大変となり受診を控えている方も増加していると思われます。また、密を避ける生活のために、交流や外出機会が減ったりしていることであらたな健康問題も出ているでしょう。こうした中で、共同組織である東神戸医療互助組合をはじめ、地域のいろいろな方と連携し、地域の方々の暮らしを守りたいと思います。おそらく、病院で待っているだけでは実態は把握できないでしょう。病院から外に出ていく「アウトリーチ活動」も重要になると考えており、今年はずいぶん積極的に進めていきたいと思っています。

報道は減っていますが、今でもウクライナのロシア侵攻が継続中です。そして、CO2排出による地球温暖化も待ったなしの課題です。コロナ禍の中でこうしたことは後に押しやられがちですが、平和、地球があつての医療。こうしたことにも病院として積極的に取り組みたいと思います。

院長 遠山 治彦



新年のご挨拶

総看護師長より

あけましておめでとうございます。

新型コロナウイルス感染症の流行により、病院入口での手指消毒や体温測定、マスクの着用、入院面会の禁止など、様々な感染対策のご協力を賜り、心より感謝申し上げます。感染対策の実行は、時に人と人とのふれあいや語らいを阻み、気持ちの落ち込み、筋力の低下、孤立など様々な影響を及ぼしました。人が健やかに暮らしていくためには、こうしたつながりが非常に大切であることにあらためて気づかされました。

看護の場面におきましては、マスク越しで職員の表情がわかりにくい、何を言っているか聞き取りにくい、入院された患者さまは面会制限の為ご家族に会えない、ご家族は入院されている患者さまの様子がわからないなど、ご不便やご心配が尽きなかったことと思います。感染の流行状況に応じ、できるだけ面会制限を緩和しながら、今年は全面解除ができますことを心より願っております。また引き続きしっかりと感染対策を行いながら、患者さま、ご家族さま、そして地域のみなさまと共に、暮らしを支える看護を実践していきたいと思っております。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。



長岡 利恵子



事務長より

2023年あけましておめでとうございます。

本年も東神戸病院を宜しく願っています。

さて、私事ですが、東神戸病院に来て一年が経ちました。あっという間の一年でした。

着任してすぐに新型コロナ感染の第6波が到来し、日々報告されてくる陽性患者数に対し、一つ一つ対策会議を持ち、現時点の広がりを確認しながら、感染拡大の防止のために転室や転棟(コロナ病棟への)を行い、数日にわたって感染の有無のチェックを行ってきました。それまで診療所にいた私にとって、検証の範囲と対応のスピードがそれまで経験したことがないものでしたから正直面食らったのを覚えています。今は幾分かついていけるようになりましたがやはり専門家の集団だと改めて思うことばかりです。年末年始には第8波が予想されていますが、今回も粛々と乗り切っていきたいと思えます。



さて、随分前から、老朽化した東神戸病院の建て替えは急務な課題です。「最近話題に上らないな」「諦めたのか」と言われることがありますが、そんなことはありません。目の前の新型コロナウイルス感染症に対応しながら、建て替え後の病院は新型コロナウイルスにも完全対応でき地震などの自然災害にも、DX(デジタルトランスフォーメーション)にも対応できるような病院にしようと、日々修繕事項が上がってくるのを横に見ながら妄想と検討を巡らせています。

「コロナが終息したら」と言うとおさまりも付きますが、「コロナが終息するまでには」と置き換えて作業を進めたいと思えます。

山本 智文

地域診断 ～フィールドワークのすすめ～

「東灘区住吉本町1丁目24-13」東神戸病院の所在地です。Door to Doorで出勤しているスタッフ以外は、きっと交通機関や徒歩などでどこかを通して通勤しているでしょう。その途中に何がありますか？その道は平坦ですか？歩道がありますか？？当院までの道のりってどんな感じなの？病院は利便性の良い好立地な場所にありますか、当院へ通っている、住んでいる方々に不便はないでしょうか？住吉のいいとこ、困っているであろうことを直接見つけに外へ出てみよう！

9月に法人主催の基礎研修に病院から多職種17名が参加しました。法人理念に沿う「地域を知る」「多職種協働」の大切さや「ミッション（役割）」などを学び、「阪神」「阪急」「JR」「医師会」と4コースに分かれ、いざ、フィールドワークへ出掛けました。

約1時間の地域診断。意見や感想を集約して共有しました。病棟でしか出会うことのない患者様の住んでいる地域、住吉の坂、駅や買い物までの距離、職能の専門性を活かした見方など有用な意見が聞けました。

東灘区の生活環境もだんだん変化し、住んでいる方も変わっていくでしょう。それでも当院を選び、足を運んでもらうために、こちらから地域に出掛け客観的に特徴や問題を把握することが求められます。

今後もこうした学びを増やし、様々な機関と連携しながら地域の方々と長くお付き合いできるような取り組みから、地域とともに歩む医療機関を目指したいと思います。

(育成委員 中野 勝行)



ヘルシークッキング

—いつもの食材でヘルシーなメニューをご提案—

お餅の野菜あんかけ

■材料 (4人分)

餅・・・小8個 (400g)
白菜・・・・・・1枚
にんじん・・・1/2本
小松菜・1/4束 (100g)
しめじ・・・1/2パック
しょうが・・・・・・5g
水・・・・・・4カップ
「ほんだし こんぶだし」
・・・小さじ3 (9g)
塩・・・・・・小さじ2
【A】
片栗粉・・・大さじ2
水・・・・・・大さじ2

■作り方

- ① 餅はオーブントースターなどで焼く。白菜はタテ半分にしてザク切りにし、にんじんは短冊に切り、小松菜は4cm長さに切る。しめじは小房に分け、しょうがはせん切りにする。
- ② 鍋に分量の水を沸かし、「こんぶだし」、①のしょうがを入れ、①のにんじん・白菜・しめじの順に加えて煮る。火が通ったら①の小松菜を加える。
- ③ 塩を加えて味つけし、Aの水溶き片栗粉でとろみをつけ、あんを作る。
- ④ 器に①の餅を盛り、③のあんをかける。



余ったお餅で出来る簡単レシピです。野菜もたくさん摂れ、身体が温まるメニューです。

生姜を加熱すると、ジンゲロールの一部が、体を芯から温める作用があるショウガオールという成分に変化し、体を温める効果が高くなります。冷えが気になる場合は温かいスープやカレーなどの煮込み料理に刻んだ生姜を加え、10分ほど加熱していただくのがおすすめです。

(管理栄養士 森本 徹)

外来診療体制表 (2023年1月現在)

	受付開始時間	診療時間
午前	8:30～	8:45～12:00
夜間	16:30～	17:00～19:00

診療科目	時間	月	火	水	木	金	土
内科	午前	*遠山 *藤末 *小川 錦 鱸 新患外来	*藤末 *滝本 *遠山/馬田(隔週)	*高島 *滝本 *馬田	*滝本 *大槻 *藤末 *鈴木【2・4】	*武村 *山田 *永野	*遠山【4】 担当医 新患外来
	午後	*大槻(糖尿病) *吉川(緩和ケア)	*馬田(糖尿病)	*遠山(循環器)	*遠山(循環器) *高島(リハ) *滝本(被ばく)		
	夜間	高島 藤末 水間				遠山 滝本 大槻	
外科	午前	菅本		菅本		菅本	菅本【1・3】
	午後						
	夜間	菅本					
消化器外科 肛門科	午前		高村		高村		高村【2・4】
	午後						
	夜間						
整形外科	午前	*藤井(一般あり)	合田	*藤井(一般あり)	合田	*藤井(一般あり)	
	夜間					合田	
皮膚科	午前		園田(9:00～)		園田(9:00～)		
	夜間						
小児科	午前		*森岡			*森岡	*森岡【月2回】
	午後	*森岡(喘息特診)	*森岡			*森岡	
	夜間	*森岡(喘息特診)				*森岡	
神経心療 内科	午前	*千古	*千古	*千古	*千古	*千古	
	午後			*千古 (ものわすれ外来)	*千古		
	夜間					*千古	

- ・【 】内の数字は第〇週目を表しています。
- ・名前の前に*印がついているのは予約診療です。但し(一般)(一般あり)と書かれている場合は一般診療も行っています。

急病の場合はこの時間の限りではありません。お電話にてご相談ください。
 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、来院された全ての方に体調をお伺いしています。
 また、入院患者様への面会制限も実施しています。ご協力のほどよろしくお願い致します。

特定医療法人 神戸健康共和会

東神戸病院

〒658-0051 神戸市東灘区住吉本町1丁目24番13号

電話：078-841-5731

FAX：078-822-6877

健診予約:078-841-5673

ホームページ：<https://k-kyowakai.or.jp/eastkobehp/>

当院の緩和ケア(ホスピス)病棟へのご入院をご希望される場合は、まずはお電話で
 ご相談ください。

相談日時：月・木・金(平日のみ) 14:00～16:00

電話番号：078-841-5731(病院代表につながります)

お電話口で「緩和ケア(ホスピス)相談をお願いします」とお伝えください。

当院向かい側の立体駐車場は営業
 終了しました。
 近隣駐車場をご利用下さい。

